

平成24年度職員採用試験（大学卒業程度）

畜産一般 専門記述試験（24.6.24）

＝ 課 題 ＝

○ 「広島牛」の販売戦略について

本県では、「2020 広島県農林水産業チャレンジプラン」を策定し、「産業として自立できる農林水産業の確立」を最も重要な目標として、「作ったものを売る」から「売れるものを作る」生産体制の確立をめざしているところです。

現在、県内の肉用牛繁殖経営は、小規模経営の割合が高く、担い手の高齢化の進展とともに広島牛産地の衰退が懸念されており、肉用牛肥育経営も海外からの輸入飼料等への依存度が高く、外的要因に左右されやすいなど生産基盤が不安定な状況です。

なお、県内で1年間にと畜される和牛約 6,000 頭のうち、県内で肥育される頭数は約 4,000 頭です。

このような中で、行政としての視点から、今後の「広島牛」の販売戦略について、あなたの考えを述べなさい。